

# 編集後記

わが家では、数年前よりサブスクが活用されており、月額1000円未満で、色々な番組を視聴できる環境にありがたみを感じています。TVだけでなく、PCやスマホなどの端末で視聴できるのもよいと思っています。家族それぞれに観たいジャンルも異なっていて、妻は主に洋画、息子はアニメや特撮ヒーローものなどを観ている次第です。

私はというと、家族が観ているものをたまたま居合わせて一緒に観るくらいで、あくまで費用を払って家族の娯楽時間の潤いを担保している、その程度のものだったと記憶しています。サブスクよりもYouTube動画を視聴して、資産運用だったり、生活に役立つ知識を吸収することを第一と考えて行動していました。

しかし、このあと絶対的な転機が訪れることとなるのです。旧Twitter系SNSで、あるアニメキャラを発見、けっこうかわいらしくてインパクトがあるなあと思い、LONEで後輩に「なにやらかわいらしいキャラ画像発見！」とつぶやくと、「これは『○○○の花嫁』(主人公の男の子が、五つ子の女の子全員に好意をもたれるという人気アニメ)のミクです！推しです！！」との返信に続き、「ぜひ、五人の中から自分の推しを見つけてくださいな」とのミッションを頂戴することになったのでした。昔から与えられた課題にはひとまず真摯に向き合う性格の私としては、「とはいってもどうやって観ればいんだらう？ひとまず、○タヤに行くかなあ」と考えていました。その時、妻が毎夜視聴しているアマ○ラのウォッチリストを目にし、「これだ！！」と番組検索の猛攻に転じたのはいうまでもありません。幸運にも『○○○の花嫁』は会員特典で無料で2期まで観られることが判明、視聴開始当初は「なんとなくオタクが好きそうなアニメだな」と抵抗感を示したものの、兄弟愛や主人公の芯の通った行動、それを目の当たりにして五つ子達に少しずつ恋愛感情が芽生えていく様子など人間性あふれるドラマが展開され、一週間ほどでおおよそ25話を視聴し終えていた自分がいました。そして、ミッションクリアに向け、苦渋の決断をすることとなるのでした。そう、魅力あふれる五つ子の中から推しを選ばなければならないのです。

昨今では、登場するキャラから一人を推すことができない場合、全員を推すという『箱推し』という選択もあるようですが、私も刹那、箱で推してしまおうという甘えを抱いたのですが、きっちりとツン○レ気質の次女推しを決断(声優さんとしては五女推し)したのでした。後輩にミッション攻略の報告をした際、推しキャラの違いから論戦になりかけたことは、今となってはいい思い出です。ドラ○エ5のピアンカ・フローラ問題同様、こういう問題は絶対決着がつかないものだと思えるのでした。

最近のわが家では、あいかわらずサブスクが活用されています。ただし、以前と違うのは「最近、ウォッチリストにやたらアニメ多くない？」と妻が発することが多くなったことです。今宵も新番組を検索、出演声優のチェックを怠らず邁進する今日この頃です。

(麦と葵)

表紙の解説

## 「妻沼聖天山 観喜院」

写真提供 吉田 敦氏



## 埼玉放射線 第274号

印刷 2023年10月12日

発行日 2023年10月24日

発行所 〒331-0812  
さいたま市北区宮原町2-51-39  
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

Eメールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp

発行人 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
会長 富田 博信  
編集代表 清水 邦昭

編集委員 吉田 敦  
宮崎 雄二  
潮田 陽一  
肥沼 武司  
大友 哲也  
渡部 伸樹  
堀越 隆之  
八木沢英樹

印刷 〒130-0023  
東京都墨田区立川2丁目11番7号  
株式会社キタジマ  
電話 03 (3635) 4510

## 事務所

〒331-0812  
さいたま市北区宮原町2丁目51番39  
公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

電話 048-664-2728

FAX 048-664-2733

Eメールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp

事務員 戸澤 茜

勤務時間 9:00~12:00

13:00~15:00

電話問い合わせは平日の月・水・金のみ